

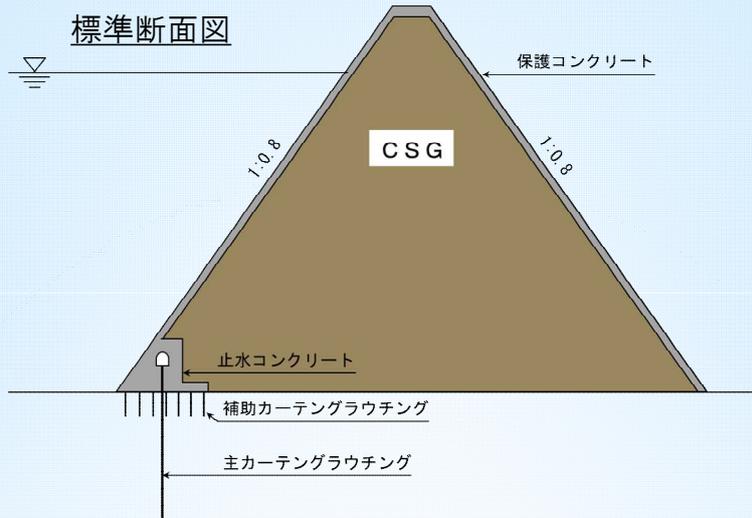
Q 1 - 3

鳥海ダムの構造（型式）を教えてください

回答

鳥海ダムは、日本で開発された台形CSG型式のダムで計画しています。同型式ダムは、砂と礫をセメントで固めて造る構造です。

この型式の特徴は、「台形形状とすることで耐震安定性が高い」ということ（設計の合理化）、「比較的強度の低い材料も使用可能」であることに加え、鳥海ダムの場合、ダムを造るときに掘削した砂礫を活用するため、従来は近傍の山を切り崩してダムの材料を調達していた原石山が不要となることです（材料の合理化）。また、「一般的な機械による急速施工」が可能のため、工期の短縮、コスト縮減を図ることができます（施工の合理化）。



台形CSGダム堤体の施工状況イメージ

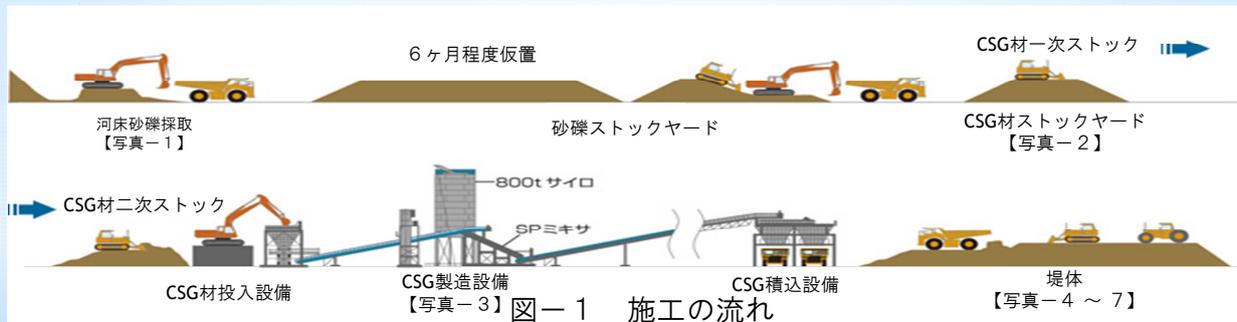


写真-1 母材掘削積み込み状況



写真-2 母材ストック状況



写真-3 CSG製造設備（成瀬ダム）



写真-4 CSG打設状況（全景）



写真-5 CSG荷卸し状況（ダンプトラック）



写真-6 CSG敷均し状況（ブルドーザ）



写真-7 CSG転圧状況（振動ローラ）

※台形CSGダムの工法は手近に得られる材料を有効に使い、粒度調整、洗浄を行うことなく簡易な設備、汎用機械で施工するため、施工の簡略化、環境への影響低減、コスト縮減、高速施工が可能となります。